2019年版 業界地図の見方

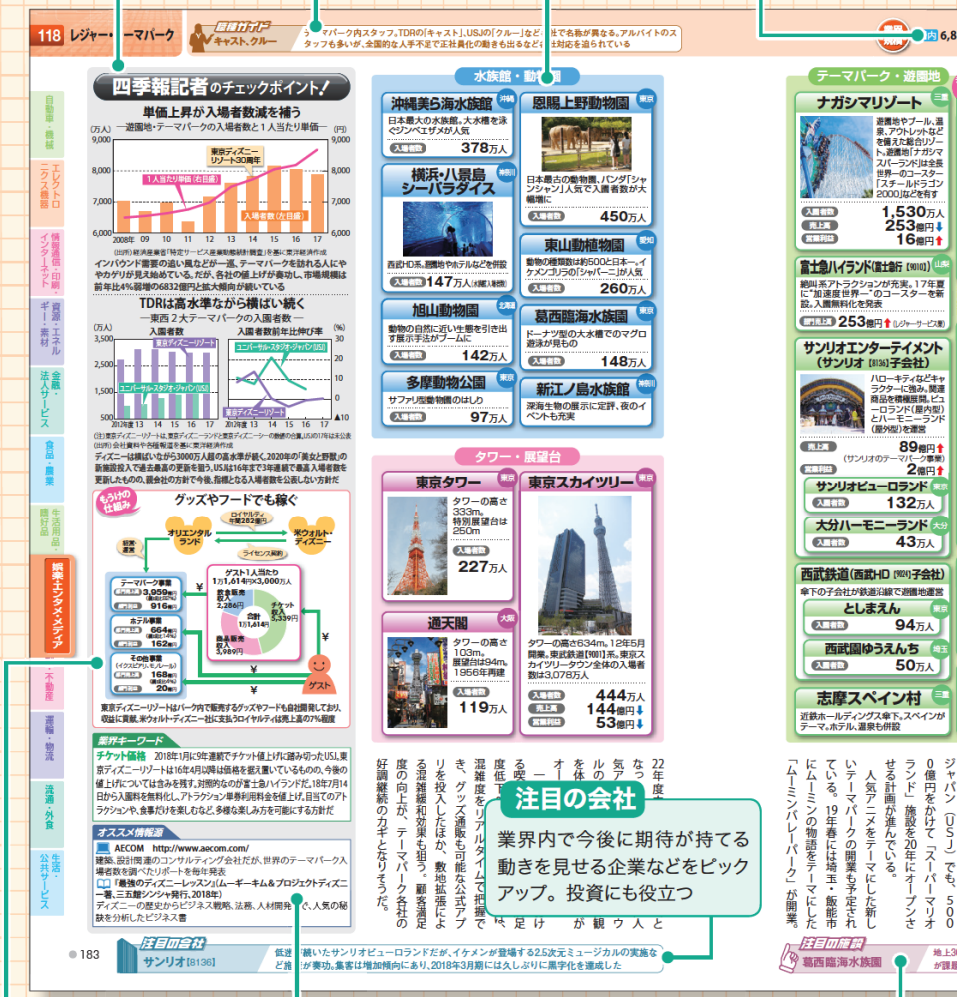
業界の勢いが↑↓→で見える

チェックポイント
業界のトレンドを解説する図表が充実。押さえておくべきキーワードも掲載

職種ガイド
業界の花形職種や、その業界ならではの注目の職種や資格を紹介

地図
業界の主要プレーヤーの勢力関係が一目で把握できる

業界規模
世界、日本それぞれの市場規模などで業界の大きさをつかめる



注目の会社
業界内で今後に期待が持てる動きを見せる企業などをピックアップ。投資にも役立つ

もうけの仕組み
業界のビジネスモデルや知られざる利益構造を平易に図解

オススメ情報源
業界をもっと深掘りしたい人にオススメのウェブサイトやスポット、書籍を掲載

注目の○○
業界内で注目される経営者や商品、サービスなど業界内でのはやりを紹介

本文
『会社四季報』の業界担当記者が確かな視点で業界の現状を解説

平均年収・年齢
主な企業の平均年収と平均年齢に加え、総合職の大卒・院卒の平均初任給を掲載。業界間の比較も簡単（『会社四季報』による）

業界天気予想

6つの天気図で2018年度後半～19年度の業界の動向を予測。業界間の比較も簡単

快晴	市場が急拡大し、大半の企業が利益を伸ばしている絶好調の状態
晴れ	市場は堅調に拡大傾向。上位企業を中心に安定的に成長している
薄曇り	停滞期（曇り）を抜けて、市場に好転の兆しが現れている
曇り	市場が横ばい。成長余地に乏しく、各社の利益が低迷、または低水準
雨	市場が縮小傾向。一部企業を除いて多くの企業で減益
大雨	市場が大幅に縮小しているか、構造的な不況状態。多くの企業が赤字や大幅減益に

●**業績数値、証券コード**
注記がない場合は、各社の直近決算期末の数値を掲載しています。▲は赤字か減少を表しています。社名横の【 】内の4ケタの数字は上場企業の証券コードです。米国および欧州株式市場に上場している企業のデータは、原則としてS&P グローバル・マーケット・インテリジェンス（旧 S&P Capital IQ と SNL Financial）から提供を受けています。

●**為替レート**
メインの地図内および業界規模の外国通貨は日本円に換算して表示しています。原則として2018年6月1日の下記のレートを基に換算しています。

通貨名	換算レート	通貨名	換算レート
1米ドル	108.8円	1ポンド（英国）	144.6円
1ユーロ	127.3円	1スイス・フラン	110.4円
1元（中国）	16.9円	1スウェーデン・クローナ	12.3円
1ウォン（韓国）	0.1円	1デンマーク・クローネ	17.1円
1台湾・ドル	3.63円	1リヤル（サウジアラビア）	29円
1ルピー（インド）	1.61円	1ディルハム（アラブ首長国連邦）	29.6円
1ルピア（インドネシア）	0.0078円	1レアル（ブラジル）	29.2円
1バーツ（タイ）	3.39円	1ルーブル（ロシア）	1.74円
1シンガポール・ドル	81.3円	1トルコ・リラ	24円
1香港ドル	13.8円	1ペソ（メキシコ）	5.46円
1ペソ（フィリピン）	2.07円	1ランド（南アフリカ）	8.57円
1リンギット（マレーシア）	27.3円	1豪ドル	82.3円
1カナダ・ドル	84.12円		

●**国名**
企業の国籍は国旗で表記する下の7カ国を除き、原則として企業名の後の（ ）内に表示しています（オーストラリアは「豪州」と表記）。

日本　無表記または 　中国 　米国
韓国 　英国 　ドイツ 　フランス

●**略称**
ページによっては以下の略称を使うことがあります。
HD：ホールディングまたはホールディングス（持ち株会社）
FG：フィナンシャルグループ

●**出資・提携関係**
「→」は企業間の出資や買収、合弁などの資本関係（パーセンテージは原則として間接所有を含む出資比率、小数点以下切り捨て）を表します。
「――」は業務提携、取引関係などを表します。

●**前年度比増減の矢印**
業界規模と国内上場企業などの全社業績の前年度比増減を、矢印で表しています。増加（改善）↑、減少（悪化）↓、横ばい→、比較不能－。数値が10億円未満なら変化が±1%以上、10億円以上なら変化が±1%以上で増減があったと見なします。会計基準変更や変則決算があった場合、比較不能としています。外国企業と業界規模（世界）の矢印は現地通貨ベースです。